

ミニシンポジウム

# 「金沢大学の発達障害研究

## - 発達神経薬理学をスタートとする源流と現状 -」

日時:2013年4月18日(木)13時00分～18時20分

場所:金沢大学 D棟2階 子どものこころの発達研究センター 大学院生室  
(旧がん研棟2階・旧薬理部集会室)

- 13:00-13:40 **神経の分化と遺伝子から臨床へ**  
三木 直正(大阪大学 名誉教授、岡波総合病院健康管理センター長)
- 13:40-14:10 **Pur alpha タンパクと CaM キナーゼ II mRNAとの相互作用**  
郭 哲輝
- 14:10-14:40 **ヒストン脱メチル化酵素阻害活性を示すポリフェノールの単離とジェロンサプレッサント的特性について**  
八木 勇三(白寿生科学研究所 社長室担当部長)
- 14:40-14:55 ～ 休憩 ～
- 14:55-15:25 **接着分子研究から機能性食物食材探索研究への転換**  
林 要喜知(旭川医科大学 生命科学教室 教授)
- 15:25-15:55 **グルタミントランスポーターslc38a1を標的とする神経細胞新生戦略**  
米田 幸雄(金沢大学 医薬保健研究域薬学系 薬物学 教授)
- 15:55-16:25 **損傷中枢神経の修復再生機構 — サカナから哺乳類への応用 —**  
加藤 聖(金沢大学 医薬保健研究域医学系 脳情報分子学 教授)
- 16:25-16:40 ～ 休憩 ～
- 16:40-17:10 **結節性硬化症におけるスパイン形成障害の分子メカニズム**  
山形 要人(東京都医学総合研究所 プロジェクトリーダー)
- 17:10-17:40 **オキシトシン受容体の遺伝子多型と自閉症スペクトラム障害**  
横山 茂(金沢大学 子どものこころの発達研究センター 特任准教授)
- 17:40-18:20 **社会性認識障害としての自閉症スペクトラム障害**  
東田 陽博(金沢大学 子どものこころの発達研究センター 特任教授)

金沢大学子どものこころの発達研究センター 相互認識機能研究基礎部門 特任教授、  
大阪大学大学院大阪大学・金沢大学・浜松医科大学・千葉大学・福井大学連合小児発達学研究所(金沢校)  
こころの相互認知科学講座(社会神経科学研究領域)教授 東田 陽博

連絡先:金沢大学子どものこころの発達研究センター 奥野 (内線 2458)